長野へ入込み激増

修学旅行

諏訪方面5月に集中

今後の課題　時期、宿泊地の拡散

【長野】ゆたかな観光資源を誇る長野県への中学校修学旅行入り込みは年ごとに増え、五十年度は前年度より十八校、四十五年度にくらべると四倍近くもはねあがっていることがわかった。県特有の魅力ある自然環境に溶け込もうと東京都内の中学校では校外学習として、また近畿地区でもここ三年間〝信州ブーム〟を生んだことなどが大きな理由といえよう。

【東信】四十九年度＝軽井沢六一校、白樺湖三八校。計九十九校。
五十年度＝軽井沢四八校、白樺湖二二校。計七〇校。

【中信】四十九年度＝大町一三校、上高地一二校、美しが原温泉六校、穂高五校、乗鞍四校、白馬三校、浅間温泉二校。計四五校。
五十年度＝大町二三校、上高地一二校、美しが原一三校、穂高三校、乗鞍七校、白骨一校。計六〇校。

【諏訪】四十九年度＝麥科・白樺一五一校、岡谷九校、下諏訪二校、霧が峰二校、上諏訪一校。計一六五校。
五十年度＝麥科・白樺一七二校、岡谷一一校、下諏訪〇校、霧が峰四校、上諏訪五校。計一九二校。

【伊那】四十九年度＝駒が根一校。五十年度＝なし。

【木曽】四十九年度＝木曽七校、五十年度＝木曽六校。
合計四十九年度四一四校。

▼実施の時期
四十九年度＝①五月一七四校②六月一三二校③七月四九校④九月二一七校、東信七〇校、中信六〇校、木曽六校、計四四五校。
その内訳。

【北信】四十九年度＝志賀高原五九校、善光寺二四校、戸隠一二校、黒姫・野尻湖二校。計九七校。
五十年度＝志賀高原八〇校、善光寺一七校、戸隠一二校、黒姫、野尻湖五校。計一一七校。

近畿　中学校が増加

同県観光課の調査は次の通り。

▼利用校の地区
四十九年度＝近畿二八一校、関東六八校、北陸九校、東海三校、中国、四国各一校＝計三六三校。
五十年度＝近畿二九七校、関東六七校、北陸、中国各一校、東海　五校＝計三八一校。

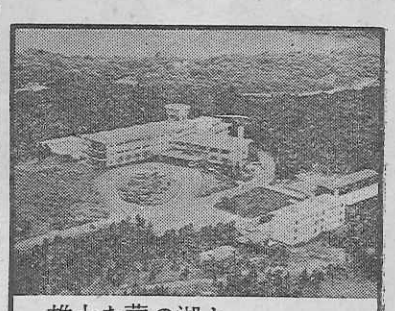
▼宿泊地
四十九年度＝諏訪一六五校、東信九九校、北信九七校、中信四五校、木曽七校、伊那一校。計四一四校。
五十年度＝諏訪一二九校、北信一一七校、東信六〇校、中信二二校⑥十月一五校⑥八月一〇校⑦四月一月、各三校⑧十二月一月各二校⑨三月一校。
五十年度＝①五月二一一校②六月一二三校③七月六一校④十月一九校⑤九月一五校⑥八月一二校⑦十二月三校⑧十一月一校。

修学旅行のばあい、同一利用地区に集中する傾向がみられるほか委節的にも一時期に片寄るため今後の受け入れに打開策を講じる必要があると県観光課ではいっている。

短信

★…九州アフリカ・ライオン・サファリ株式会社（大分県宇佐郡安心院町）では東京事務所を台東区池之端一―五―二UBCビルに設けた。電話八二一―三七四一

★…日本サファリパーク株式会社（大阪市北区神明町十二一、満電ビル内）では東京都目黒区中央町二―三四―一八に東京案内所を設置した。電話七一〇―四五二六。


雄大な芦の湖と
美しい湖尻高原
修学旅行専用旅館
箱根高原ホテル
電話　0460（4）8595(代表)

多摩テックに脚光

都心結ぶ新コース

＝丘陵の陰にエンジン教室＝

修学旅行誘致へのり出す

武蔵野の南にひろがる多摩丘陵自然公園のなかにホンダ・ランド経営の多摩テックがある。自然の景観そのままを生かしながらエンジン工学の粋を集めている楽しい遊園地だ。子どもたちの夢と興味をそそる色々な乗りものが園内に点在し倦きることを知らない。

昭和三十六年十月に開場したこの多摩テックは同じ経営の鈴鹿サーキットの原型となったところ。園内のエンジン教室は二百名収容でき、講義と実技のほか映画の上映もある。ファミリー・ランド、グリーン・ランド、ウオーター・ランド、スカイ・ランドなど趣向をこらした各種の施設は同園自慢のもの。

高速道路の完成で都心からは短時間で行けるようになったのでホンダランドでは、新しい修学旅行地にふさわしく自然と科学を組み合わせたカリキュラムで誕生させた。

同園の付近には都立多摩自然動物公園や高幡不動、百草園など見学個所も多い。

ホンダ・ランド修学旅行課ではとりあえず東北、北陸地方からの修学旅行用として都内見学個所をふくめたコースを次のように作成し、各中学校へよびかける。

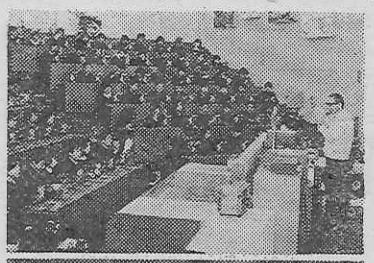
▽福島県・宮城県方面から

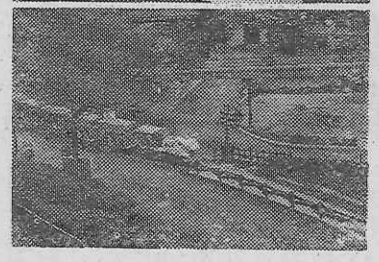
A、東京・多摩テック・日光（二泊三日）
①仙台（八・〇七）―福島（急行まつしま一号）上野―皇居―東京タワー―霞が関ビル―都内泊②旅館（首都・中央高速）府中I・C―多摩テックーエンジン教室―のりもの試乗（昼食）―（中央・首都高速）―NHK放送センター―明治神宮―国会議事堂―都内泊③旅館―東武浅草（ロマンス・カー）東武日光―西参道（東照宮）―中禅寺湖―宇都宮（ひばり八号）―仙台（一七・五八）

B、日光・多摩テック・工場見学・東京（二泊三日）
①仙台（八・〇七）―宇都宮―日光杉並木―西参道・輪王寺・東照宮・西参道―東京都内泊②旅館―（首都・中央高速）府中IC―多摩テックーエンジン教室―のりもの試乗―多摩動物園―NHK放送センター―明治神宮―皇居―都内泊③旅館―羽田空港（モノレール）浜松町（貿易センタービル）―東京タワー―上野―（さおう2号）―仙台（一八・三六）

C、日光・多摩テック・東京・羽田（二泊三日）
①仙台（八・〇七）―宇都宮―日光杉並木―西参道・輪王寺・東照宮・西参道（東北縦貫道）―東京都内泊②旅館―（首都・中央高速）―府中IC―多摩テックーエンジン教室―のりもの試乗―多摩動物園―NHK放送センター―明治神宮―皇居―都内泊③旅館―羽田空港（モノレール）浜松町（貿易センタービル）―東京タワー―上野（なまはげ1号）―秋田（一八・三三）

E、東京・多摩テック・多摩動物園・日光（三泊四日）
①秋田（六・四五）―新津―上野―上野博物館（選択コース）―都内泊②旅館―（首都・中央高速）府中IC―多摩テックーエンジン教室―のりもの試乗―多摩自然動物公園―（中央・首都高速）―NHK放送センター―東京タワ―皇居―東京タワー―上野（いなほ一号）新津―秋田（一八・三三）





↑上はエンジン教室の生徒たちと乗りものが点在する園内。

F、東京・多摩テック・日野自動車工場・日光（三泊四日）
①青森（八・一五、はりかり二号）―上野―都内泊②旅館―（中央・首都高速）―府中IC―日野自動車工場―多摩テックーエンジン教室―のりもの試乗―NHK放送センター―明治神宮内苑―都内泊③旅館―皇居―国会議事堂―毎日新聞社―科学技術館―東武浅草（ロマンス・カー）鬼怒川泊④旅館―西参道・輪王寺・東照宮・西参道―宇都宮（はつかり四号）―青森（二一・〇一）

なお修学旅行料金は入場料、エンジン教室、のりもの四回で一人四百円。（問い合わせはホンダ・ランド修学旅行課＝東京都中央区八重洲五―五ホンダ八重洲ビル内・電話〇三―二七四―五八二一または東京都日野市程久保一号の一〇多摩テック・電話〇四二五―八二―〇八二〇へ）

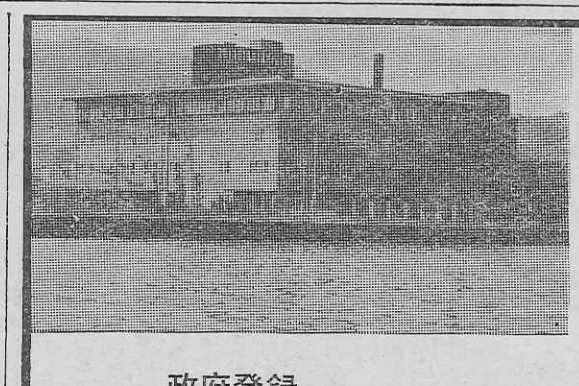
▽秋田県・山形県・新潟県方面から

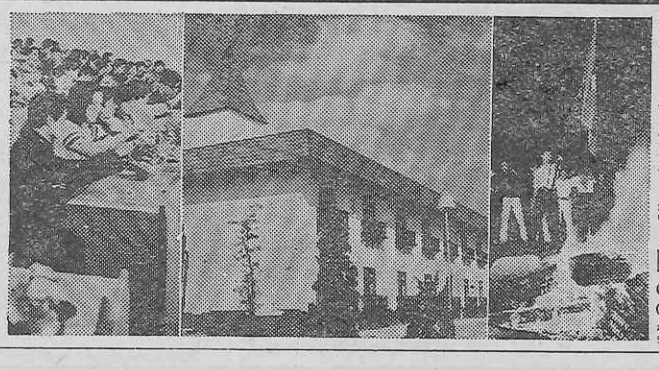
D、鬼怒川・日光・多摩テック・工場見学・東京（三泊四日）
①秋田（六・四五）―新津（いなほ一号）―水上―沼田―吹割の滝―金精峠（丸沼、菅沼）―戦場が原―中禅寺湖（華厳の滝）―鬼怒川泊②旅館―西参道（東照宮）―東武日光（ロマンスカー）東武浅草―国際劇場―上野博物館―都内泊③旅館―（首都・中央高速）―府中IC―日野自動車工場―多摩動物公園―多摩テックーエンジン教室―のりもの試乗―（中央・首都高速）―NHK放送センター―明治神宮内苑―都内泊④旅館―皇居―東京タワー―上野（いなほ一号）―新津―秋田（一八・三三）

青森県・岩手県方面から

F、東京・多摩テック・日野自動車工場・日光（三泊四日）
①青森（八・一五、はりかり二号）―上野―都内泊②旅館―（中央・首都高速）―府中IC―日野自動車工場―多摩テックーエンジン教室―のりもの試乗―NHK放送センター―明治神宮内苑―都内泊③旅館―皇居―国会議事堂―毎日新聞社―科学技術館―東武浅草（ロマンス・カー）鬼怒川泊④旅館―西参道・輪王寺・東照宮・西参道―宇都宮（はつかり四号）―

東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。
東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。
東京タワー、国会議事堂を間近かに望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様に、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。
ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL (03)585－1046(代表)
東京 コマ旅行会館


いらっしゃいませ
びわ湖国定公園
近江路の旅へ
収容　600名様
浴場　150名様
設備　全館冷暖房
防災　諸設備完備
駐車場　バス20台
政府登録
国際観光旅館　びわ湖ツーリスト・ホテル
大津市におの浜3丁目2－25 電話　大津(0775)24－2321

チロル風のホテルは仲良し8人が一緒です。
集団生活の安全管理と宿泊の生徒さんの自主管理の両面から入念に設計された《スズカビレッジ》
●全館冷暖房完備
●防火優秀ホテルとして昭47.7消防庁長官賞受賞
2人で1台実物のエンジンを分解・組立てる
250名収容のテクニカルホールの生きた科学教育。
空へ、水へ、緑の中へ…自分でハンドルを握る〝ゆうえんち〟。
国際レーシングコースを走るレーサー気分も……
そして陽の落ちた広場でファイアーストームを囲んで
校歌を歌うひととき――
チロル風ビレッジの一夜、翌朝伊勢湾から昇る朝日も
忘れがたいもの、どれを取っても
学生生活を刻んだキラリと光るひとコマです。

昨年一年間で11万人もの学生さんが
この思い出深い修学旅行を体験しています
「人と科学と自然の接点」
今年の修学旅行こそスズカを加えた
《新近畿ルート》をご検討ください。
スズカから京・奈良・伊勢・志摩へも2時間の距離
未来と過去を結ぶ理想の修学旅行コースです。
鈴鹿国定公園 国鉄周遊指定地
スズカランド
鈴鹿サーキット
三重県鈴鹿市稲生町
電話＝0593〈78〉1111
株式会社ホンダランド
本社:
東京都中央区八重洲5-5 ☎03〈274〉5821
大阪営業所:
大阪市北区芝田町57-5 ☎06〈372〉1526

石仏への誘い

馬に寄せる深い愛情

＜3＞……蛇

原　徳夫

このほか、野仏で比較的多く見かけるものに、馬頭観音や弁才（財）天などがある。

馬頭観音はほんらい六観音の一つで、六道（りくどう）のうちの畜生道に堕ちた衆生を救う役目をになうために、頭上に馬頭をいただく。しかし民間では馬の守護や供養の神と考えられ、その目的で信仰されるのが実情である。馬やものである。経軌によると、この観音は顔が三面で三眼、焔髪、多臂、頭に馬頭をかかげるが、その馬頭は仏の宝馬が四方を駆けて重障を威伏する意味をもつとか。

経軌に添うものもかなりあるが多くは一面で二臂合掌型である。長野県辰野町の上島で、一カ所に六基も馬頭塔がならぶのを見た。怨怒（ふんぬ）相のもの、なごやかな童子形のもの、憂いをふくんで冥目するものなど、ながめていると馬に対する農家の愛情がぬくぬくと感じられてきた。なお牛に対する思いやりから、馬頭観音塔を真似た牛頭（ごず）観音塔もまれに見られ、角のある牛頭を顔の上にいただいている。

弁才天はがんらいインドの農業神、水神または福神であるところから、農村にその石仏が見られるのであろう。村または部落によっては、集中的に弁才天の己待（みまち）塔ばかりが散在する。

己待とは、弁才天の使者が蛇であるので、己の日に講中などで精進供養する行事のことをいう。なお、わが国古来の宇賀神（うがじん）が、やはり農業神や福神であるために、いっぱんに弁才天と同神だとされ、宇賀神塔がまじることもあり、宇賀神弁天という呼び名さえある。

弁才天の姿は多臂のこともあるが、多くは二臂の坐像で、楽器の琵琶をかかえているのもあり、これをとくに妙音弁才天と称し、芸能の神としての信仰もあると聞く。異形として、像の頭上に鳥居をいただくのを見たことがある。宇賀神には像塔は見られず、文字塔かあるいは蛇の姿で表わされる。これは宇賀神が白蛇だとされるからであり、弁財天も同様に蛇だけで示されることも少なくない。

蛇体が宝珠形にとぐろを巻き、頂上に人間の女の顔がのる、人頭蛇身像である。神奈川厚木市広沢寺には己待塔が多いが、小川のほとりの草むらに、二十㌢ほどの石の宝珠があった。前面に丸い窓がある。十三夜待から二十三夜待までであり、それぞれに一定の本尊が割り当てられているが、実際の造塔にはいろいろな仏が登場する。

しかし、もっとも多い十九夜塔と二十三夜塔には、前者に如意輪観音、後者に勢至菩薩が、文字塔の上部に彫りだされている。両待日とも女人講で、安産を祈る産泰講であるらしい。とくに如意輪観音はふつう片膝を立てて坐り、右手の指を頬にあてる思惟形をとるが、それはもっとも安産のできる姿勢を示しているのだなと信じられているという。

さらにくわしく調べたいお方には、集中的に弁才天の己待（みまち）塔ばかりが散在する。

【写真】長野県辰野町樋口の馬頭観音像

数多い参考書のうちから次のものをおすすめする。総論的なものとしては武田久吉「路傍の石仏」（第一法規）、庚申懇話会「日本石仏辞典」（雄山閣）、石仏探索のガイドブックとして大護八郎「私の石仏地図手帳」①～⑥（木耳社）、庚申懇話会「石仏の旅」東日本篇、西日本篇（雄山閣）など。

（聖徳学園短大教授・文学博士。写真も）

＝おわり

遠流の人を想う

佐渡・磐梯・蔵王コース

井上　西三

猪苗代湖畔に建てる記念館
誕生の旧家訪ねて
野口英世しのびつつ
戸ノ口原の古戦場
白虎隊奮戦の
跡をたどりつ飯盛山
弁天洞門左に見
次いで額づく隊士の墓
線香の煙の中に墓石より
十有九士の氏名確認す

○

木の間隠れに鶴ケ城
復元されし天守閣
三十六㍍の高さにて
シャチ銀色に輝けり
木丸跡の「荒城の
月」の碑前に一同が
「春高楼」を合唱す

○

神秘に光る五色沼
桧原・小野川・秋元湖、磐梯山
大爆発の結果なり
レークラインを後にして
やがて連なるハイウェイ
東洋一の高さにて
平均標高一三〇〇㍍
延長二八㌔㍍の
スカイラインは磐梯・吾妻
右折左折と進む程
植生変わり高度増す
景観は雄大なるも漸うに
荒涼たるを如何せん

○

浄土平が最高点
吾妻小富士
一切経山の巓部にて
標高実に一五〇〇（㍍）
火山灰より成る大平原
登り降りの三〇分

○

吾妻小富士の頂きに
すり鉢型の火口あり
一切経山は今もなお
硫黄のにおいただよわせ
夜に日をついで噴煙す
フルーツラインは名の如く
桃や梨・林檎畑の中を行く
飯坂温泉訪問は
東山温泉同様に
今度の旅が三回目
懐旧の念いと深し

○

和紙・湿麺（うーめん）の白石市
蔵王登山の東口
遠刈田温泉郊外に
こけしの里を訪れて
製作過程見学す（中略）
惜しむらく咫尺弁ぜぬ濃霧にて
お釜を望む術もなし
やむなく予定を変更し
蔵王温泉に立寄りて
ロープウェーを楽しめり
山寺の名に知られたる立石寺
慈覚大師が開祖にて
清和天皇の勅願なり

○

千百年の昔より
不滅の法灯ともされて
天台秘法の道場たり
千余の石段極めては
奥の院にも参詣す
折柄真夏の昼下り
流汗淋りとどまらず
眼鏡をかくる由もなし

○

「閑さや岩にしみ入る蝉の声」
蝉塚もありて
名高き句なれども
人の賑わいばかりにて
一声さえも聞きもらす
将棋の駒の天童市
幕藩時代の善政が
今に栄えて日本一（おわり）

＝静岡県三島市。

研修旅行の作品

離れる瞬間まで観察できた筆者は今回の十五日間の訪中が収穫のある、また、暖かみが残っている旅行であることを痛感しながら東シナ海の上空を飛んでいった。

雲がながる果ての中国大陸には体制は違うが同じ人間の力強い歩みが前進している。ふと眼下をみると九州坊ノ津上空。かつて八世紀の中頃、唐僧鑑真がいくども東シナ海の荒波を漂流、失明してまでも日本伝教に花を咲かせようとして上陸されたこの地の上空を飛行する因縁を感じ、日中文化の長い歴史の交流を思い出さずにはいられない。

（おわり）

＝聞友学園女子高校教諭。

友好訪華団の記録

全修協主催

園児にも友好教育

＝一掃された上海の社会悪＝

＜9＞　新井福之助

新井福之助氏

八月二十六日には筆者たちは上海近郊北西部の封浜人民公社の本部と二つの生産大隊を訪問した。ここは十六生産大隊と百三十七生産隊をもち、面積二、一七三㌶、五、〇〇〇戸に人口二三、〇〇〇人を数える食糧と棉花・野菜・牧畜と漁業と多面に活動する公社である。洛陽近郊と比較して、さすがに大上海の近郊だけに農業生産の機械化は進んでいる。トラクター一四〇台、六〇％以上の耕地が電気灌漑され、科学的実験闘争も進展して、一九七四年には食糧は十三年間の農作を記録した。

収入は洛陽近郊に比較して約二倍、福祉施設・付属教育施設も恵まれ、都市的土地利用の拡大が観察される。しかし、人民公社間の農民収入格差や、都市労働者との賃金格差などによる農民の不満はまだ表面化していないが、「大寨に学ぶ」や「大寨に学べ」の合言葉に、新しい国づくりの社会主義建設の担い手としての誇りと希望に満ちた日夜を送っている中国人民たちにとって、やがては大きな社会問題としての試練となるのではないかと思う。

八月二十四日、一九時二五分洛陽発の夜行寝台列車で、筆者たちは上海へ向けて出発した。この沿線では華北とは全く対照的な華中の景観が観察される。

准河治水計画による新開河道・安徽省真山県の水郷景観。南京長江大橋の壮観・長江と大運河および鉄道を結ぶ華中第三位の貿易港鎮江の進展（アヒル養殖さん）・名勝地の無錫、蘇州両市の目ざましい工業の発展や鉄道線と平行し直交する長大なクリークと白壁づくりの農家、小さなクリークに咲く水草ホテイアオイの花、美しいセコイヤの街路樹など。

どれもこれも今でも胸に焼きついてはなれない景観である。洛陽から約二十時間の列車の旅を終えて上海に到着した。

上海は人口一、〇八二万（市街五七〇万、郊外五一二万）の世界的巨大都市である。この上海は解放前に比較して大きく変貌している。一部の主要建造物の外観は昔と変わらないが、「冒険家のパラダイス」とまで呼ばれた阿片窟・娼家・賭博場などは完全に一掃され、社会主義国家建設の大工業基地として改造された。（市内にある工業展覧会を見学するとよくわかる）

また、郊外にある七五の新村（二階建て―四階建てのアパート団地）は各新村の革命委員会の指導によって、付属小学校・幼稚園・託児所から商業センター・銀行・体育・医療施設、婦人を主体とする加工場までを作り、完全な生活協同組織の住宅団地が形成されている。

付属幼稚園で、筆者たちを歓迎する意味で、六歳の幼児が「私たちは毛主席から中日両国は末ながく親しく交わりなさいと教えてくれています。日本のお友だちによろしくお伝え下さい」と挨拶してくれたことと、同じ幼児たちが労働習慣をうえつけるため豆電球の加工を手助けしている姿など、中国の一つの面をみせつけられた。

「全国支援上海、上海支援全国」や「工業学大慶」標示も各地でみてきた。たしかに上海は変わりつつある。上海では魯迅の旧居・墓地・博物館などの中国革命遺跡や鳳城街道新村・広霊小学校や近郊にある封浜人民公社・西郊公園のパンダなどを見学した。

上海での日程を終えた筆者たちは、八月二十九日七時半の中国民航機に搭乗して日本に向った。眼下にみえる郊外の約一九〇の人民公社による食糧増産の姿や、楊子江河口の崇明島での大規模な自然改造事業の姿なども、中国領土を

園児の工作を見る全修協山本理事長（封浜人民公社付属幼稚園）

読みやすい
わかりやすい
修学旅行用ガイドブック
ができました！

「修学旅行のしおり」シリーズ（全3巻）　修学旅行学習研究会 編

九州編	近畿編	関東編
（九州全県）	（関西地方から山陽路）	（関東地方の主要見学地）
好評発売中　¥260	52年2月配本　¥290	52年10月配本予定

◆体　裁　各巻とも新書判（ポケットにはいります）
◆対　象　中学・高校生（男女）
◆ねらい　修学旅行のさいの見聞のよりどころとなるもので，単なる周遊コースのガイドにおわらず，文学・歴史・地理・社会などとの関連性を興味深く解説し，見学地の観光と学習の要素が一つになってわかりやすくまとめられています．（ご一報次第案内書進呈）

〈発売所〉実教出版株式会社　東京都千代田区五番町5（〒102）
電話（03）263－0111（代）